



認定企業

07

医療法人一誠会 都城新生病院

所在地 都城市志比田町3782番地

業種 医療

代表者 理事長 河野一成

人への投資、充実の制度で 医療現場に新しい風！

年次有給休暇の取得率は90%以上。年次有給休暇とは別に特別な休暇制度を設けるなど、働きやすい職場づくりを積極的に進めている。また、職員の資格取得に向けての支援やメンター制度など、職場定着への取組も行っている。



Q 取組の成果は？

A. 子育て中のスタッフからは、「休みがとりやすい」「働きやすい」との声があがってきています。個人のステップアップに関しても、外部の研修で学んできたスタッフが新しいことを現場にフィードバックし、職場に活気が生まれています。また求人の際に「ひなたの極」認証企業として働きやすい職場であることをアピールしたところ、以前より応募が増え、志望理由にあげる人もいるほどになっています。

Q 今後の取組について

A. 現場の意見を積極的に取り入れるべく、今年5月に全スタッフ向けにアンケートを実施して課題を洗い出し、今後取り組みを検討しました。1つ目は、来年4月から電子カルテを導入して業務の効率化を図ります。時間的なゆとりが生まれることで、看護師をはじめとしたスタッフが、患者さんと向き合う時間をより長く大切にできるようになると考えています。2つ目は、給与制度の改善に取り組みます。これまでの昇級は、資格毎に一定額を引き上げていました。今後は、適正な評価が給与に直結されるような新しい人事評価制度を導入することで、仕事への責任感ややりがいの向上に繋げていきます。また、3～5年での病棟の建て替えを検討しています。働きやすい職場環境を整えるとともに、引き続き安全で質の高い医療を提供していきます。



Q 取り組むきっかけは？

A. 少子高齢化や若い世代の人口流出などにより人手不足が深刻化していますが、医療業界も例外ではありません。現場は複数の専門職が集まる労働集約型産業であり、いかに人材確保をしていくかが最大の課題です。医療従事者の確保・定着を図り、今後も安全安心な医療を持続的に提供するために、働きやすい職場環境の整備に取り組みました。



Q 取組の内容は？

A. 民間の精神科病院として昭和32年に設立され、今年で62年目。当院が評価された取組には「有給休暇の取得率の高さ」と「人材育成」があります。医療現場はストレスがたまりやすいため、休みやリフレッシュが非常に重要との考えから、設立当初から休暇を積極的に取得するよう促してきたこともあり、現在の有給休暇取得率は90%を超えています。また年次有給休暇とは別に、特別な休暇制度「特休」を新設。1年を3クールにわけ、4か月の間に2日間の休暇を付与し、スタッフ全員が取得できるような現場の体制づくりにも力を入れています。人材育成に関しては、看護学生を支援する「奨学金制度」のほか、スタッフの資格取得や研修会参加に係る受講費や旅費等に関し、全面的にバックアップをしています。スタッフが意欲的にステップアップすることは、患者さんや当院にとっても有益なことだと考えており、そのための投資を積極的に進めています。

VOICE 代表者の声



理事長 河野 一成

病院の仕事は、自分の行った事が患者さんや御家族の方々に評価されやすい仕事であり、働きがいを感じる事ができると思っています。今後も、新たな人材の確保だけでなく、支えてくれている既存のスタッフの定着率も向上させるため、魅力的で「この職場で働きたい!」と感じていただけるよう、常に改善を行うことが重要だと考えています。スタッフ各自の能力が最大限に発揮できる職場環境の在り方を今後も考えていきます。